

平成23年10月21日

大地に恵み
人に安らぎ



大河津分水完工80年

国土交通省 信濃川河川事務所

記者発表資料

配布先
■新潟県政記者クラブ
■長岡市市政記者会
■週旬刊記者会

取扱 **発表を以って解禁**

「大河津分水完工80年フォーラム」を開催します！

- 現在の大河津可動堰は、昭和6年（1931）に完成し今年で80年を迎えます。
- 大河津分水はこの節目の年の11月23日（水）、現在の可動堰から新可動堰へ切り替わる通水式を行い、新たな時代がスタートします。
（※通水式の概要は、本資料添付のチラシをご覧ください）
- 今年7月の「新潟・福島豪雨」の際も、上流からの水は全て大河津分水によって日本海へ流したことにより、信濃川下流域への影響を最小限にとどめました。
- 越後平野を実り豊かな大地へと変貌させ、政令指定都市・新潟市をはじめとする沿川地域の発展の礎となった、大河津分水の大切さを広く認識していただくとともに、地域の安全・安心について、地域が一体となって考えていただくことを目的に、大河津分水完工80年事業の一環として、フォーラムを開催します。

※「大河津分水 新可動堰 通水式」の詳細については、後日記者発表を別途行う予定です。

フォーラムの日時、会場

- 日時 平成23年11月10日（木） 13:30～16:45
- 会場 新潟県民会館 小ホール
- 参加料 無料（事前申込が必要です。応募者多数の場合は抽選）

※フォーラムの内容、参加申込方法等の詳細は、本資料添付のチラシをご覧ください。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所

副所長(技術) 酒井 大助 (さかい だいすけ)

計画課長 木村 勲 (きむら いさお)

電話 (0258)32-3020 (代表)

★大河津分水完工80年事業ホームページでも情報を発信中。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu80>

— 大河津分水完工80年フォーラム —

大地に恵み 人に安らぎ

大地に恵み
人に安らぎ



大河津分水完工80年

日時

平成23年11月10日(木) 13:30~16:45
(13:00開場)

会場

新潟県民会館 2F「小ホール」
新潟市中央区一番堀通町3-13 TEL:025(223)4431
※会館周辺の駐車場は有料です。

募集

定員300名 **参加無料**
聴講をご希望の方は、裏面の申し込み要項をご確認ください。

大河津可動堰の建設を主体とする信濃川補修工事が昭和6年(1931)に完成し、大河津分水が現在の姿になって以来、今年で80年を迎えます。この節目の年に、いま建設を進めている新可動堰への通水が予定され、大河津分水はまた新たな時代がスタートします。

先般の平成23年7月新潟・福島豪雨では、魚野川で観測史上最大規模の洪水となったほか、信濃川下流域でも平成16年7月洪水を超える規模の洪水が発生したことから、信濃川下流域への影響を最小限にするため、長岡市より上流域に降った雨による洪水を大河津分水により、全て日本海へ流しました。

越後平野を実り豊かな大地へと変貌させ、県都政令市新潟をはじめとする沿川地域の発展の礎となった大河津分水の大切さを、この機会にあらためて広く認識していただくとともに、地域の安全・安心について、地域が一体となって考えていただくことを目的に、フォーラムを開催します。

平成23年7月新潟福島豪雨時の大河津分水河口

かつての湿地に整備された高速交通網

越後平野を実り豊かな大地に

主催：大河津分水改修促進期成同盟会（新潟市、長岡市、三条市、燕市、加茂市、田上町、弥彦村）、
国土交通省信濃川河川事務所・信濃川下流河川事務所

後援：新潟県、（社）新潟県商工会議所連合会、新潟県土地改良事業団体連合会、新潟日报社、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21

大河津分水完工80年フォーラム

大地に恵み 人に安らぎ

プログラム 本フォーラムは、(社)建設コンサルタンツ協会のCPD 継続教育対象プログラム(2.5h)です。

13:30 開 会

13:40 表彰式 「大河津分水・信濃川写真コンテスト」

13:55 講 演 「災害に強い安全な国土づくり」

甲村 謙友 (独立行政法人水資源機構理事長)

15:05 鼎談1 「新可動堰通水—大河津分水が支える地域づくり」

篠田 昭 (新潟市長)

鈴木 力 (燕市長)

鈴木 聖二 (新潟日報社編集委員室長)

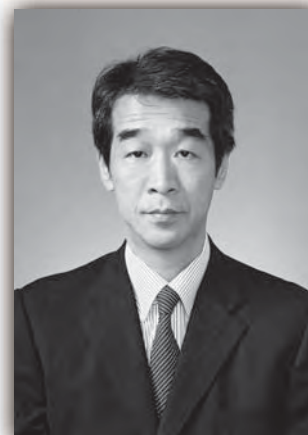
15:55 鼎談2 「大河津分水—その志をつなぐ」

いおかわ
五百川 清 (元 信濃川大河津資料館長)

栗山 靖子 (音読集団 ECHIGO 主宰)

外山 優子 (フリーアナウンサー)

16:45 閉 会



甲村 謙友 (こうむら けんゆう)
独立行政法人 水資源機構 理事長

奈良県出身。
1974年建設省入省。道路局地方道課市町村道室長、徳島県県土整備部長、国土交通省河川局河川計画課長、環境省環境管理局水環境部長、国土交通省中国地方整備局長、河川局長等を歴任。2011年1月技監を最後に退官。筑波大学及び日本大学客員教授、芝浦工業大学非常勤講師。同年10月より現職。

お申し込み方法 募集締め切り 平成23年11月2日(水)

下記によりお申し込み下さい。なお、応募者多数の場合は抽選を行います。抽選の結果は、聴講券の発送(11月4日を予定)をもって代えさせていただきます。

電話・メールの場合

下記あて先まで、郵便番号、住所、機関・団体名、氏名、参加希望人数、電話番号をお知らせ下さい。複数でお申し込みの方は代表者の方の連絡先をお知らせ下さい。

FAXの場合

以下に記入のうえ、下記あて先まで送信下さい。複数でお申し込みの方は代表者の方の連絡先をご記入下さい。

郵便番号・住所 〒	機関・団体名	
氏名	参加希望人数 人	電話番号

※ご連絡いただいた個人情報は、フォーラム開催の必要な範囲でのみ利用させていただきます。

お申し込み・お問い合わせ先

社団法人 北陸建設弘済会
「大河津分水完工80年フォーラム係」

電 話 025-381-1160
F A X 025-383-1233
メールアドレス ohkouzu80@gmail.com

大河津分水完工80年事業ホームページを開設しています

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu80/> もしくは

大地に恵み
人に安らぎ



2011

大河津分水完工80年

大河津分水 新可動堰通水式

永年にわたって越後平野を潤し、洪水から守る治水の要としての役割を果たしてきた可動堰。
新旧切り替わりの瞬間を体感してください!

新可動堰

旧可動堰

日時／平成23年 **11月23日** (水・祝)※雨天決行

式典 10:00～11:00ころ

現場一般開放 10:00～15:00

会場／新可動堰建設現場 (燕市五千石、大河津分水路左岸河川敷)

■参加料、申し込み等

無料 事前申し込みは不要です。当日直接会場へお越しください。

通水の様子を間近でご覧いただけます。

- ▶新可動堰への通水は、10:30以降となる予定です。
- ▶一般見学者の式典会場への立ち入りは制限させていただきます。
- ▶式典の進行により時間に変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

■同時開催

- ▶分水太鼓の演奏、稚鯉放流
- ▶大河津分水・信濃川「写真コンテスト」入賞作品展示
- ▶通水を記念し「新・旧可動堰ミニパンフレット」を当日プレゼント
- ▶信濃川大河津資料館でもイベントを開催

■駐車場について

- ▶会場の駐車スペースには限りがございます。
- ▶お車でお越しの際は、お乗り合わせなど車両台数縮減にご協力をお願い致します。
- ▶会場周辺道路への駐車は通行の妨げとなりますのでご遠慮ください。
- ▶駐車場では誘導員の指示に従ってください。なお駐車場内での事故等に対する責任は一切負いません。
- ▶対岸の大河津分水さくら公園、信濃川大河津資料館の駐車場もご利用ください。

■会場のご案内



【主催】大河津分水改修促進期成同盟会 (新潟市、長岡市、三条市、燕市、加茂市、田上町、弥彦村)、国土交通省北陸地方整備局

【お問い合わせ】国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所 〒940-0098 新潟県長岡市信濃 1-5-30 TEL: 0258-32-3020

くわしくは「大河津分水完工80年事業ホームページ」で情報を発信中。http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu80/

116 大河津橋

出口へ



稚鯉放流

式典会場

10:00 開式・式辞・挨拶
 祝辞
 来賓紹介・祝電披露
 工事報告
 作文発表
 通水セレモニー
 閉式
 アトラクション (分水太鼓演奏)
 (稚鯉放流)

式典参加者
駐車場

※一般見学者の式典会場内
への立ち入りは制限させて
いただきます。

車両
進入禁止



見学いただけるエリア



トイレ



駐車場



車両通行路

対岸からの徒歩ルート

新可動堰まで
徒歩約20分

通水の様子を間近で
ご覧いただけます

通水予定時間：10:30以降
※式典の進行により時間が変動
しますのでご了承ください。

新可動堰

管理橋

第1 第2 第3 第4 第5 第6

見学エリア

出口方向へ
一方通行

車両
進入禁止

新可動堰パネル展示テント

- ・新可動堰の概要パネル展示、説明
- ・希望者に新可動堰ミニパンフレットを配布

旧可動堰パネル展示テント

- ・旧可動堰の概要パネル展示、説明
- ・希望者に旧可動堰ミニパンフレットを配布

一般見学者
駐車場



階段

受付・救護所テント

- ・パンフレット配布
- ・休憩所・救護所

展示テント

- ・写真コンテスト入賞作品展示

売店テント

※飲食はテント内をお願いします

旧可動堰

大河津分水路

信濃川大河津資料館もイベント開催中

- お茶のふるまい(10:00~15:00)
- 公開講座「良寛秘話」講演会(13:30~15:30)

新可動堰まで
徒歩約25分

信濃川大河津
資料館



駐車場入口

左岸河川敷